

2024年11月21日(木)

11/22は「いい夫婦の日」

フェムチャー、オープンにしづらい"性交痛"のお悩み調査を実施性交痛の原因トップは"腟の乾燥"特に60代が悩みのボリューム層であることが判明

実は閉経との関係が・・・?性交痛対策も含め婦人科医師が解説

アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉田南音 以下「アンファー」)が展開するデリケートゾーンケアブランド「Femtur(フェムチャー)」は、11月22日の「いい夫婦の日」にちなんで、全国20~60代の女性500名を対象に「性交痛に関する調査」を実施いたしました。

11月22日は"いい夫婦の日"20~60代の女性500名対象 性交痛に関する調査



■「性交痛に関する調査」結果サマリ

- ・性行為中にデリケートゾーンの痛みを感じたことがある女性は**全体の41%**。そのうち、6割以上が**痛みの原因として「腟の乾燥」**と回答。
- ・性行為中の痛みを和らげるために何らかの**対策している女性は15%**。具体的な対策として「潤滑剤」「日常的なケア」が上位にランクイン。

【調査概要】

2024年11月実施 WEBアンケート形式・全国20~60代女性500名

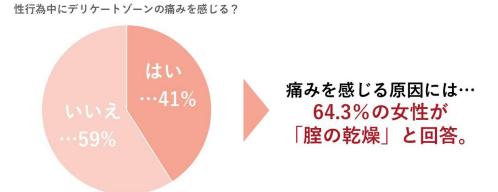
■性交痛に関する調査を実施

フェムチャーは、11月22日の「いい夫婦の日」にちなんで、20~60代の女性500名に「性交痛に関する調査」を実施しました。性交痛とは、性交渉の際に感じる痛みで、主にデリケートゾーンに痛みが生じるものです。

◇性行為中にデリケートゾーンの痛みを感じたことがある女性は全体の41%。 そのうち、6割以上が痛みの原因を「腟の乾燥」だと回答。

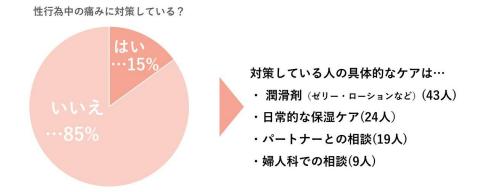
性行為中にデリケートゾーンの痛みを感じたことがあると回答した女性は全体の41%でした。その原因に関しては6

割以上が「腟の乾燥」と回答しています。また、心理的な原因には「拒否」や「ストレス」、「緊張」が上位に挙がる結果となりました。



◇性行為中の痛みを和らげるために対策している女性は15%具体的な対策には「潤滑剤」「日常的なケア」が上位にランクイン。

続いて、性交痛の痛みを和らげるために、何かしらの対策を行っているかについて質問すると、「対策している」と回答した女性はわずか15%となり、痛みを我慢する女性がほとんどであるという結果が分かりました。主な性交痛の対策には、潤滑剤や日常的な保湿ケア、医療機関への相談などが挙げられます。



■性交痛を引き起こす腟の乾燥について、婦人科医師が詳しく解説

今回の調査結果で挙げられた「腟の乾燥」について、乾燥が起こる原因や対策法をクレアージュ東京 レディースドッククリニックの婦人科顧問の大島乃里子医師に伺いました。



クレアージュ東京 レディースドッククリニック 婦人科顧問 大島乃里子医師

◇性交痛には閉経が関係している!?

大島医師によると、性交痛の原因の1つである腟の乾燥には、女性ホルモンのバランスが影響しているとのこと。生涯をかけて分泌量が変化する女性ホルモン(エストロゲン)には、腟の粘膜を健康に保つ働きがあると大島医師は解説します。そんな女性ホルモンは、20~30代が分泌量のピークで閉経を迎える更年期のタイミングで大幅に減少。この際、腟の粘膜が薄くなり乾燥するため、性行為の際に痛みを感じる女性が増えることは多いようです。

◇閉経期は性交痛に関わらず、日頃から保温ケアを

実際に、今回の調査で性交痛を感じると回答した50~60代の女性のうち、約2割は「性行為中以外でも、日常的に腟の痛みを感じることがある」と回答しています。

大島医師は、「もちろん乾燥対策は全世代に共通して言えることですが、閉経期の女性は日常生活においても腟の痛みを感じやすい時期となるため、日頃から保温ケアを行うことが改善に近づきます。」とコメントし、保温対策として下記を挙げられました。

·デリケートゾーンのケアは、低刺激かつ保湿を意識する

全身用のボディソープや石鹸よりもデリケートゾーン専用の洗浄料を使い、ゴシゴシ洗わないことを意識しましょう。 また、ショーツの摩擦も痛みに繋がる場合もあるため、綿製の柔らかい素材を選ぶなど工夫しましょう。

・痛みがひどいときは、医療機関に相談する

医療機関を受診しようと決断するタイミングは人それぞれです。その痛みが続いて辛い、ホームケアでは改善されない、などのお悩みがある場合は、婦人科など医療機関の受診を検討しましょう。

■今回調査を行った「フェムチャー」が展開するデリケートゾーンケアアイテムのご紹介

女性は生涯においてホルモンの変化と向かい合いながら過ごすものですが、特に閉経後はエストロゲン低下によって腟内の自浄作用が弱まるため、デリケートゾーンのかゆみ、におい、乾燥などの悩みを感じやすくなります。フェムチャーは、このような症状を我慢せず、正しい腟ケアを取り入れることで、自分らしさと向き合うことができるよう、今後も女性ホルモンの変化に着目した腟エイジングケアブランドとしてフェムケアアイテムの展開、情報の発信を行ってまいります。

<商品ラインナップのご紹介>

フェムチャー マイルドフォームウォッシュ うるおい濃密泡でフェミニンフローラを味方につける

価格:3,355円(税抜)、3,690円(税込)

容量:100mL

使用目安:1.5ヶ月/1日1回3プッシュした場合。

ふんわりと香るベルガモット&ネロリの香り



フェムチャー ミルクミスト

ふんわりミストでニオイも不快感もすっきり

価格: 2,600円(税抜)、2,860円(税込)

容量:50mL

使用目安:3か月/1日2回2プッシュ使用した場合

ふんわりと香るベルガモット&ネロリの香り



フェムチャー バランシングオイル

厳選オイルでしっとりやわらか保湿

価格:4,000円(税抜)、4,400円(税込)

容量: 28mL / 1回あたり2プッシュ。1日1回の使用で約2ヶ月分。

無香料



【機能性表示食品】

フェムチャー フローラプロテクトサプリ

Wの乳酸菌で内側から腟内の調子を整える

品目名:乳酸菌含有加工食品

価格:4,611円(税抜)、4,980円(税込)

内容量:30日分【1日1粒目安】



フェムチャー公式ブランドサイト:https://femtur.jp/

フェムチャー公式Instagram: https://www.instagram.com/femtur_official/

アンファー株式会社について

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、"「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す"トータルヘルスケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、"Dクリニックグループ"※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO法人団体等により発足したグループです。

【報道関係者お問合わせ先】

アンファー株式会社 PR課

TEL:03-3213-8882 FAX:03-3215-6155

Email:pr1@angfa.jp

【お客様からのお問合わせ先】 アンファー株式会社

〒100-7026 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー26F TEL:0120-059-595 [営業時間:午前9時~午後6時

(年末年始を除く)]